

竹田の子守唄

守もいやがる 盆からさき
雪もちらつくし 子も泣くし
盆が来たとして 何うれしかろ
かたびらはなし 帯はなし
この子よう泣く 守をばいじる
守も一日 やせるやら
はよも行ききたや この在所こえて
向うに見えるは 親のうち



※かたびら（帷子）
麻地の単衣の着物。
「単（ひとえ）」の中でも特に、麻布で仕立てたものを総称して「帷子」と呼ぶ。
裏地のついた「袷（あわせ）」から裏地を取った片方の一枚、片枚（かたひら）が語源。

※この在所こえて
一般的に在所とは住んでいる場所、郷里をいうが
かつて京都近郊では、被差別部落を意味した。
目には見えないのに「むこうに見える」と歌っていて、遠くにいる家族のことを目に浮かぶほど恋しく感じていることが伝わってくる。

1960年代の後半、うたごえ運動の展開を背景として京都の伏見区で採譜・編曲され、初めは合唱曲として歌われた。その後関西フォークの歌手たちのレパートリーとして取り上げられ、「赤い鳥」の歌唱によってその叙情的なメロディーと歌詞とが評判になる。しかし、歌詞と被差別部落との関係が取り沙汰されるようになると、放送自粛の動きが広まり、「放送で流されることのない歌としてはもっとも有名なヒット曲の一つ」となった。

1990年代に自主規制は緩和され、引き続き多くの歌手がカバーする名曲として現代まで歌い継がれている。

子守唄の三つの流れ ①寝かせ唄 ②遊ばせ唄 ③守り子唄

①は江戸時代からの「江戸子守唄」♪ね～んねん ころ～りよ おころりよ

「竹田の子守唄」「五木の子守唄」などは、このうち「守り子唄」に相当する。

「守り子唄」の成立は明治中期と推察され、民謡や童謡の多くがこのころに成立している。これには、江戸末期から明治にかけて、封建社会から近代資本主義社会へと急速に変化していく過程で、裕福な商家や農家が安い労働力を求めたことに背景がある。貧しい家庭に生まれた少年少女が、期間を定めて丁稚や小僧などの下働きや茶つみなどの季節労働、野良仕事、家事などの「奉公」と呼ばれる労働形態が生まれた。守り子もそのひとつである。

竹田の子守唄

TTBB

京都地方の民謡

編曲：服部克久

歌唱：ダークダックス

Andante ♩ = 72

TEN.
BASS

unison も り も い や が る ー ぼん から さ き ー にや

5

ゆ き も ち ら つ く しー こ も ー な く ー し

9 *div.* Ten.Hum

ねん ねん よ ねん ねん よ

ぼん が き た と て ー な に う れ し か ー ろ

13 *m*

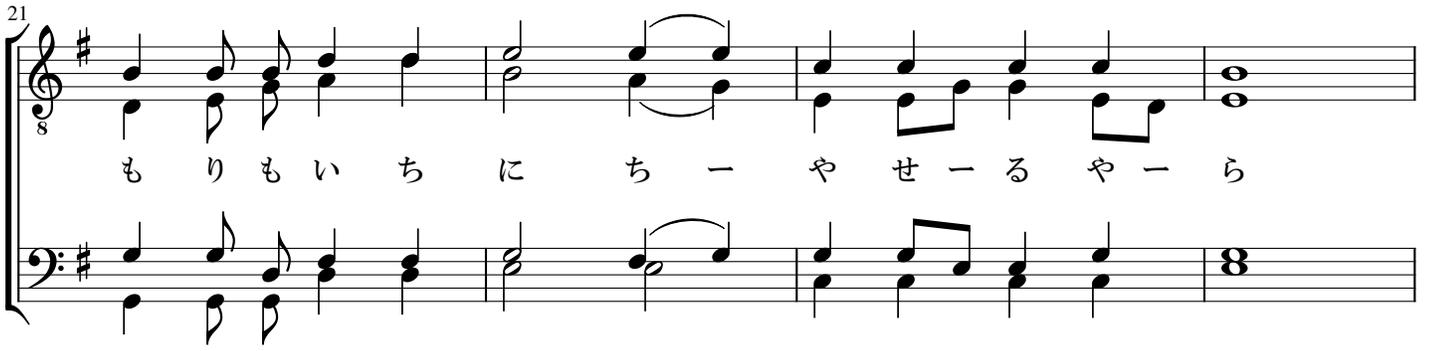
ねん ねん よ ねん ねん よ

か た び ら は な し ー お び ー は な ー し

17

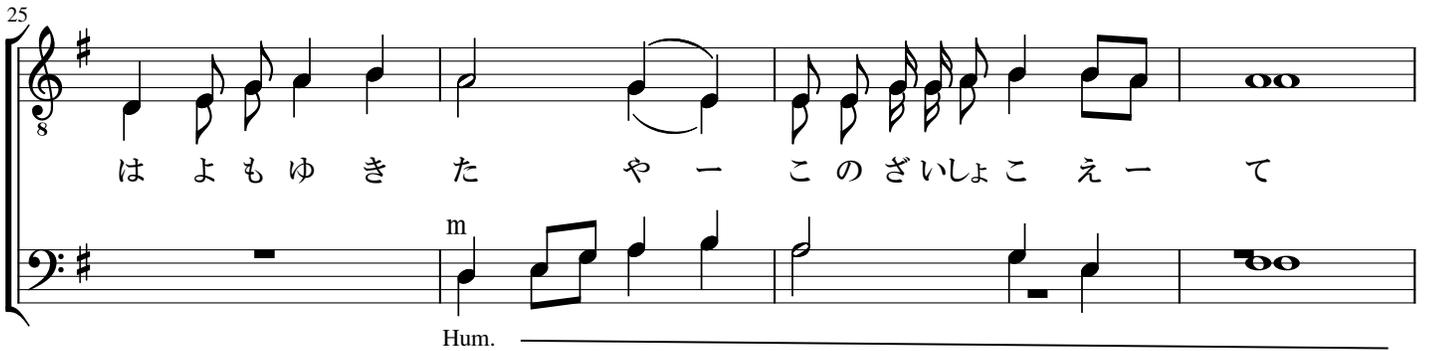
こ の こ よ う な く ー も り を ば い じ ー る

21



もりもい ち に ち ー や せ ー る や ー ら

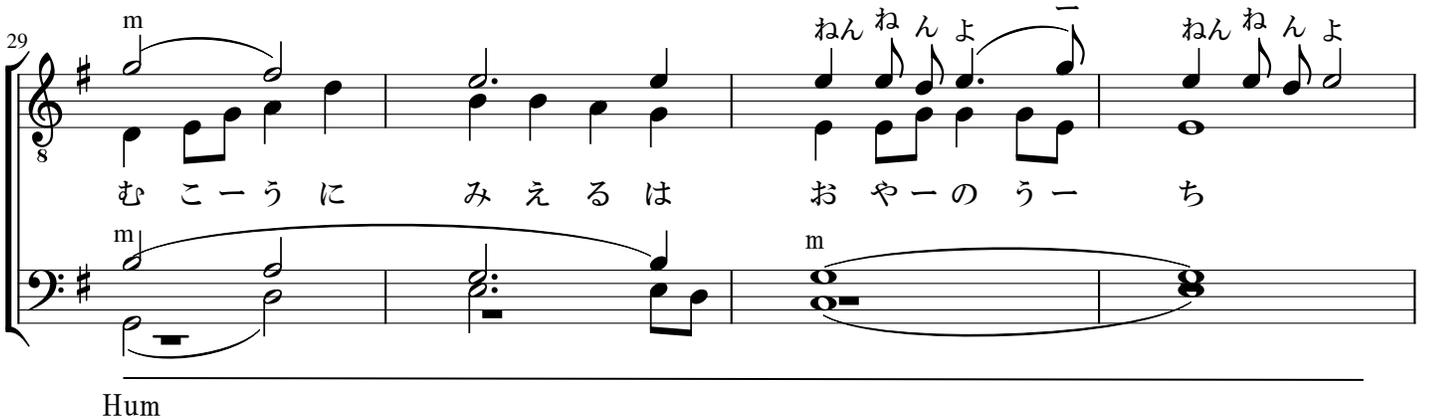
25



はよもゆ き た や ー この ざい よ こ え ー て

Hum.

29



む こ ー う に み え る は ねん ねん よ お や ー の う ー ち

Hum

33



む こ ー う に み え る は お や ー の う ー ち ねん ねん よ ねん ねん よ

dim. pp m

Hum-